

夢じゃーなる

Vol.

15

第4期阪神北地域ビジョン委員会だより

平成20年（2008年）11月

発行／阪神北地域ビジョン委員会

編集／阪神北地域ビジョン委員会広報部

http://web.pref.hyogo.jp/area/n_hanshin/vision.html

題字：早野 邑水

特集

地域見本市

「地域ってこんなところよ、お父さん!!」開催

であいたいの足跡

夏休み親子ロケット大会の様様

目次

- ◆特集 地域見本市 「地域ってこんなところよ、お父さん!!」開催・・・・・・・・・・・・・・・・ 2～3
- ◆特集 であいたいの足跡・・ 4～5
- ◆活動報告・イベント案内・・ 6～8

特集

地域見本市『地域ってこん ～絆が活かす、地

開催日 平成20年 **11月30**日(日) 10:00~16:00

場所 宝塚市立文化施設 **ソリオホール**

今年も阪神北地域ビジョン委員会のシンボルプロジェクト、地域見本市『地域ってこんなところよ、お父さん!』が開催されます。

このイベントは、自分たちが生活する地域の良さや、地域の人と人のつながりの大切さの再発見を通じて、地域への愛着を高め、みんなでまちづくりに取り組んでいくきっかけづくりとすることを目的に、ビジョン委員会のシンボルプロジェクトグループが中心となって企画し、ビジョン委員全体で取り組んでいる事業です。

これまで積極的にまちづくりに参加していなかった方も、既に活動されている方も、地域見本市『地域ってこんなところよ、お父さん!』に足を運んで自分たちの生活するまちを元気にするヒントを見つけませんか!!

もちろん、“お父さん”以外のみなさんも、地域のことをお考えの方なら大歓迎です(笑)!

今年は大手前大学のみなさんによるジャズの演奏や三田市名産の母子茶のお点前、地域名産の試食コーナーなども用意いたしました。

楽しくつろぎながら、まちづくりを考える1日をお過ごしください。

編集部 先生の著書によると、人を育て、幸せにする地域社会の法則はサザエさん一家の暮らすまちにヒントがあるとのことですが…。

鳥越先生 私たちの住む地域では、今、ちょっとした親切や信頼感、異世代交流の重要性が見直されているのではないのでしょうか。また、核家族は気軽でいいと思いつつも、おじいさんやおばあさんのいる三世代の交流に憧れてはいないのでしょうか? 漫画「サザエさん」に描かれるさまざまなエピソードの中には、私たちがまちづくりを実践していく上で大いに参考にすべき点が散りばめられています。とりわけ『カツオ君』の存在はまちづくりのキギといえるでしょう。



とり ごえ ひろ ゆき
講師 **鳥越 皓之 氏**

◆講師プロフィール 早稲田大学教授。1944年生まれ。社会学、民俗学、文化人類学の見地から環境やコミュニティ、伝統文化の課題を扱う。日本を始め諸外国のコミュニティを研究。また、行政、住民のリーダーたちと、コミュニティやまちづくりの方策について協議することも多い。「環境社会学」(東京大学出版会)、「家と村の社会学」(世界思想社)、「サザエさん」的コミュニティの法則(NHK出版)など著書多数。

特集

であいたいの足跡 ～歴史街道の資産にふれよう

阪神北地域は五畿内の西側を占め、古くから重要な街道筋や脇街道が縦横に通り、人と物が流れ、さらに街道周辺には多くの文化財が残されています。「であいたい」グループはこれらの街道をフィールドワークとして専門家と歩き、自らの目で時代の変遷を知ることが活動方針としています。

また、この地域を流れる猪名川、武庫川についても街道とのかかわりを学習しています。



① **三田の巡礼街道** (花山院ほか)
H20.11.26 予定

② **丹波道を歩く**
(三田とその周辺)
H19.9.26
<12名参加>
旧九鬼家住宅資料館



③ **福知山線廃線跡を歩く**
(JR武田尾駅と桜の園往復)
H20.4.13
<9名参加>
福知山線廃線跡



④ **西宮街道を歩く**
(阪急売布神社から小林駅)
H20.9.24
<10名参加>
平林寺



⑤ **武庫川勉強会**
H20.7.23 <11名参加>

⑥ **小浜宿と街道**
(講話と散策)
H20.4.30
<12名参加>
毫根寺



⑦ **宝塚の歴史を歩く**
(宝塚温泉の歴史 講話と散策)
H19.11.18
<12名参加>
※宝塚旧温泉



※宝塚市立中央図書館蔵



であらう さい紀行 ④

3月19日(水)のさいメンバーは降りしきる雨の中、川西市文化協会のお二人の案内で川西市の中・南部を歩き、今も息づく地域の歴史を知ること努めた。川西市といえば清和源氏発祥の地としてつとに有名であり、ほかにも加茂遺跡、栄根遺跡や銅鐸(現・東京国立博物館展示)など文化財は少なくない。街道としては丹波街道(丹波の国より東へ、南の池田古江、伊丹、尼崎へ)、篠山街道(多摩川を渡り、郷町の「北ノ口」から池田神社、猪名川へ)、満願寺(池田から亀岡へ)など、その役割は多岐にわたる。ささいは、都市と地方を結ぶ通過路として、その古道の途上を行脚した。雨の中、徒歩で歩いた。いい

この神社の境内には、勝福寺古墳は明治24年に発見された横穴式石室をもつ全長約10メートルの古墳である。被葬者は継体大王と密接な関係に台頭した有力豪族ではないかと推定されている。鏡、龍の文様が象嵌された大刀など、後日本初の無軌道電車が走った。この無軌道電車は大正時代に、泉地があり、そこへの足として昭和初期に稼働したとのことだが、いまではその面影はない。が、近傍の雲雀が寄付したとのこと。今で言っても、ささいはささいとあつたことだろう。このあたりは宝塚市の飛び地となっている。約50年前の昭和29年川西町・多田村・東谷村の三町村の合併によって川西市は誕生したが、昔より



第3分野⑨ こどもと地域の環境会議グループ

告知 今年度の「こどもと地域の環境会議」

来る12月21日(日)猪名川町で開催!

こどもと地域の環境会議グループは男性 3 名、女性 2 名の少人数ですが、環境問題に関し、子どもと地域とともに考え、行動していく活動に昨年から取り組んでいます。今年度は“STOP 地球温暖化”をテーマとして、次代を担う子どもたちや地域の大人をも対象とした「環境学習プログラムへの取り組み」(メンバーは全員参加)と12月21日開催の「こどもと地域の環境会議」の準備を進めています。

私たちのグループは、第1部の「楽しく学べる環境学習」全体を受け持ち、猪名川町の郷土芸能の紹介とクイズを通じて「地球温暖化防止」の必要性とその重要性について、大人も含めた参加者全員が楽しく学べるように工夫・検討を進めているところです。

「地球温暖化」に関心のある方はもちろんのこと、関心のない方でも楽しめると思いますのでぜひご参加いただきたくご案内申し上げます。

テーマ：「STOP地球温暖化!
阪神北からはじめよう!」

日時：平成20年12月21日(日)
10:30~15:00

場所：猪名川町文化体育館
(イナホール)



内容 1)第1部：「楽しく学べる環境学習」

- ①郷土芸能紹介：「猪名川源流太鼓」
- ②「阪神北こども環境クイズ」：クイズで考える地球温暖化防止

2)第2部：「こどもと大人のエコセッション」

展示ラリー：参加校の実践結果、環境保全活動団体等による活動状況の展示及び体験コーナー等

- ①「阪神北・夏休みのエコ研究表彰事業表彰式」
- ②参加校による地球温暖化防止に関する環境学習プログラムの取組成果発表
- ③こどもと大人のエコセッション

今後のライフスタイルのあり方について、参加校の児童・生徒および同じ体験をした大人など参加者全員による意見交換



第2分野④ 「明るく楽しく健康づくり」グループ

出前県民演芸団、宝塚市にて公演!!

梅雨空が一休みした6月26日(木)、社会福祉法人晋栄福祉会「宝塚ちどり」デイサービスセンターにおいて、約40余名の来場者を迎えて、紫陽花が咲き乱れる庭園をバックに、宝塚のボランティアサークルによる演芸を楽しんでいただきました。

まず最初は、涼やかな音色の「大正琴あけぼの」による演奏で歌集を見ながら大正琴の音色に負けない大きな声で、童謡や唱歌を合唱し、来場者のみなさんは子どもの頃を思い出されたようでした。最後には、「古城」の曲にあわせて初めて見る「剣舞」に見入っておられました。

続いて、「ひまわり座」のお二人(ご夫婦)、次から次

へとバラエティに富んだ演芸が飛び出しました。最初は、南京玉すだれからはじまり、そして、「サブちゃん・ナナちゃん」が出て来る腹話術で会場とのやりとり、さらには、扮装も早や変わりでおばあちゃんが唄う「岸壁の母」、曲が始まるやいなや会場から大きな泣き声が・・・、戦後、引き揚げてこられた頃を思い出されたのでしょうか。

またまた、扮装が変わり、「銀座カンカン娘」、さらに学生服姿で唄う「高校三年生」。紙テープが飛び交う中、あつという間のステージが終わりました。またお会いできることを楽しみに拍手でお別れしました。



第3分野⑥ 水グループ



「皆で考える武庫川の旅」に参加!!

8月6日(水)「皆で考える武庫川の旅」に参加しました。
 まず、県立人と自然の博物館で関西学院大学非常勤講師の足立勲氏から「武庫川」と「日出坂洗い堰」について説明がありました。
 武庫川は長さ約65.5km、兵庫県では6番目に長い川です。
 この地区は度々洪水が起きる場所で、改修にあたり地元の人と「この川の

豊かな自然を守る」ため議論が尽くされたそうです。

菊田穰講師からは水質の状況と水生生物との関係が説明されました。

日出坂洗い堰では実際に網で水生生物の採取を行いました。採取したカワニナ、ゲンジボタル、コオニヤンマなどから水質の階級は「少し汚い水」と判定されました。

青野ダム記念館でビデオによる「ダムが出来るまでの過程」を見ました。完成するまで地元や関係者の人達が大変苦勞されたことが印象に残りました。

最近、ホテルが乱舞しているようです。又、青野ダムの特徴は「魚道」が有る事です。

今日一日の学習、水生生物の実態、見学を通じて「水をきれいにする大切さ」を痛感しました。



第3分野⑦ 街の緑を守り育て隊グループ

「素晴らしい街の緑もこんなにありますよ」



私たちグループは発足以来、活動の一つとして街路樹を中心に街の緑の現地調査をして来ました。

すばらしい街路樹、美しい公園、管理に市民が参加している植込み等街に潤いを与えている緑も多くありましたが、逆に見ていると痛々しい気持ちになってしまうほど強剪定されている街路樹、どうして街路樹を設置しないのか疑問に思う幹線道路、ほとんど緑の無い駅前広場等残念に思う箇所もありました。

今回はそれらの中で美しい姿を保っている街路樹、保全対策をしっかり行っ

ている街路樹、市民参加で美しく管理されている植込み等の幾つかを紹介します。

美しい豊かな緑の環境を未来に残し、街に美観と潤いを保つためには、緑化哲学を強く持って市民と行政が心を合わせ協働する必要があるのではないのでしょうか。



市民の憩いの場所、避難場所になっている「たんたん小道」の緑



歩道の植込みも美しく整備されている街路樹



ひょうごアドプト制度で駅前道路の植込みを手入れしているキッピーリンククラブの皆さん



電線保護のため強度の強い絶縁防護管を取り付け強剪定を避けている街路樹



美しく整備され将来が楽しみな枝垂桜公園

第2分野③ めだかグループ

「暗やみの絆」参加者募集!

開催日/11月29日(土) 12:00~15:00

(有っ子カーニバルにて)

開催場所/伊丹市 有岡小学校

ひと ひと たす あ あた
 人と人が助け合えるから暖かい

たの くら たいけん
 楽しい暗やみ体験 やってます

こころ ぶんかん ふしぎ たいけん
 みんなの心がひとつになれる 20分間の不思議体験



第1分野 『阪神北地域夢会議・さわやかフォーラム』レポート



9月21日(日) 三田市まちづくり協働センターで、「みんなで創ろう!子どもの笑顔があふれるまち」をテーマに阪神北地域夢会議・さわやかフォーラムが開

催されました。

当日は台風の影響もあり生憎の雨で心配されましたが、100名を越える参加がありました。

13時30分から配布された資料にもとづいて趣旨説明が行われ、その後14時から分科会を実施。

4つの分科会に分かれて討論が行われ、ファシリテーターの先生方に分科会の結果をまとめていただきました。

引き続き、大手前大学現代社会学部准教授芳田先生の進行で15時30分から全体会を実施。

全体の意見交換の後、コメンテーターとしてお迎えした井戸知事がまとめのコメントをされました。

「家庭教育の大切さを皆さんが感じているとデータでも出ているが家庭の力が大切であり何よりも生命の大切さ、生命の重みを子ども達に伝え、生命にはつながりがあることを教えたい。そのために“家族の日”を提唱し家族で話し合う日を作っていく、自然との交流、体験学習等を進めていく。学校の先生も共に体験して伸びると

いう異体験教育を推し進めていきたいと考えています。地域の方から学校に働きかけていってください。」と締めくくられました。

予定時間をオーバーしたにもかかわらず最後まで全員が席を立つことも無く熱心に討論され、実りあるフォーラムとなりました。



各分科会の結果

第1分科会 「家庭と子ども」

ファシリテーター **内堀克子氏**

(阪神北地域ビジョン委員)

ホッとする居場所が家庭(仲のよい家族・特に夫婦は大切)

第2分科会 「地域社会と子ども」

ファシリテーター **藤本真里氏**

(兵庫県立大学自然・環境科学研究所助教)

世代間の情報交流(お祭り・地域行事)に参加するきっかけづくりをすすめる

第3分科会 「自然と子ども」

ファシリテーター **今井一郎氏**

(関西学院大学総合政策学部教授)

農業体験・自然体験の環境づくりをする

第4分科会 「学校と子ども」

ファシリテーター **滋野英憲氏**

(甲子園大学現代経営学部准教授)

地域の動きを教育者が把握して子ども達に伝える

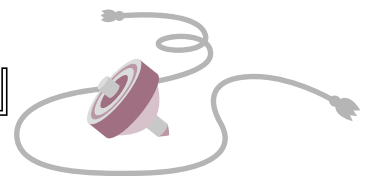
第1分野① 多世代交流グループ “じばヤング”

『さぁ おいで! みんなで作って遊ぼうよ』

11月1日(土)、川西市大和西平木谷公園内で「さぁ おいで! みんなで作って遊ぼうよ」と題したイベントを行いました。

おじいちゃんおばあちゃんが、子供の頃身近にあるものを使って楽しんでいた紙飛行機、紙手裏剣、ぼっくり馬、こま回しなど『昔の遊び』を子ども達もまじえて楽しんでいただきました。

11月9日(日) 淡路地域で開催される「あわじふれあいフェスティバル」に『昔の遊び』で参加します。



編集後記

いよいよ第4期阪神北地域ビジョン委員会のシンボルプロジェクトが開催されます!

先日、シンポジウムで講演いただく鳥越先生の著作を興味深く拝読いたしました。まちづくりに携わるみなさんにとっても、きっと役に立つヒントがいっぱいです。今から当日の講演がとても楽しみです。

お問い合わせ先/兵庫県阪神北県民局地域ビジョン課
宝塚市旭町二丁目四番十五号
電話 0797-83-3119